

道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン出店者募集にかかる
公募型プロポーザル審査結果報告書

平成29年12月27日

道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン
運営事業候補者選考委員会

道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン出店者募集にかかる公募型プロポーザルについて、道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン出店者募集要項及び道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン運営事業候補者選考要領等に基づき、参加各社の技術提案書等を厳正に審査し、事業提案書等の評価が最も高い者を選考したので、次のとおり結果を報告します。

平成29年12月27日

道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン運営事業候補者選考委員会

委員長	吉	長	成	恭
副委員長	竹	本	峰	昭
委員	毛	利	洋	二
委員	作	田	文	江
委員	竹	本	隆	文
委員	榎		幸	男
委員	立	川	哲	男
委員	西	岡	保	典
委員	猪	掛	公	詩

1. 審査結果の概要

道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン出店候補者を選考するため、平成29年11月6日に設置された『道の駅「(仮称) あきたかた」レストラン運営事業候補者選考委員会』(以下「選考委員会」という。)では、本公募型プロポーザルに参加意向を表明した2者に対し、平成29年11月27日、第1次選考として書類審査を行い、第1次選考を通過した2者に選考結果通知書を送付するとともに、事業提案書等を提出するよう求めた。

平成29年12月25日、安芸高田市民文化センター4階研修室402において、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、第1次選考を通過した業者から事業提案書等の説明を受け、提案内容を8名の選考委員(1名欠席)で評価したうえで、同日午後1時に第3回選考委員会を開催し、事業提案書等の評価が最も高い者を選考した。

(1) 技術提案者等の審査結果

最優秀提案者 広島駅弁当株式会社

(2) 最優秀提案者の選考理由

第1次選考は、事務局において『道の駅「(仮称)あきたかた」レストラン出店者募集要項』及び『道の駅「(仮称)あきたかた」レストラン運営事業候補者選考要項』に基づき、資格要件の確認及び審査を行った。

第2次選考は、レストラン出店にかかる事業提案等のプレゼンテーションを受けた後、8名の委員（当日1名欠席）によるヒアリングを行い、評価を行った。

結果として、評価が最も高いものを選考した。

2. 特定までの経緯

平成29年11月 7日（火）	公告（募集要項等公表）
平成29年11月17日（金）	出店者申込に関する質疑書提出期限
平成29年11月21日（火）	第1回選考委員会開催
平成29年11月24日（金）	出店者申込書の提出期限 （2者から出店申込書の提出があった）
平成29年11月27日（月）	第1次選考（書類審査）
平成29年11月28日（火）	第1次選考結果通知送付
平成29年12月 6日（水）	事業提案書等に関する質疑書提出期限
平成29年12月12日（火）	事業提案書等の提出期限 （2者から事業提案書等の提出があった）
平成29年12月25日（月）	第2回選考委員会開催 第2次選考 （プレゼンテーション及びヒアリングの実施） 第3回選考委員会 （最優秀者特定）

3. 審査講評（総評）

2者の提案はいずれも安芸高田市に個性的なレストランを出店し、道の駅をより魅力ある施設として盛り上げていくという提案であった。

ヒアリングでは、各提案者の事業に対する基本方針や業務管理体制、業務運営計画等を確認するとともに、各委員がそれぞれの提案内容に対し疑問点や提案の実現性などについて詳細な説明を求めた。

また、今後の道の駅のあり方や食に対する衛生管理、地産地消、さらには特別目的会社への参画等について、事業提案者としての考えを求めた。

ヒアリング後、各委員において評価項目ごとに採点した。集計の結果、1位B者、2位A者となった。この結果を基に、各委員に講評を求めたところ、B者は、

- ・提案内容に説得力があった。
- ・企業としての経営理念が確立されており、経営が安定している。
- ・衛生管理システムが確立されている。
- ・参画者としてのアピールポイントがしっかりとしている。

という講評に加え、第2次選考の採点結果から、「広島駅弁当株式会社」を最優秀提案者に選考した。

なお、最優秀提案者に対しては、地産地消を含め安芸高田市らしい商品開発を迫及すること、また、子育て世代の女性や高齢者層のコミュニティの場としての空間づくりをレストラン機能に反映していただきたいということを申し添えて、講評とする。

4. 終わりに

本プロポーザルにご参加いただきました皆様に対し、貴重な時間と労力を費やしていただきましたことに感謝申し上げます。

以上